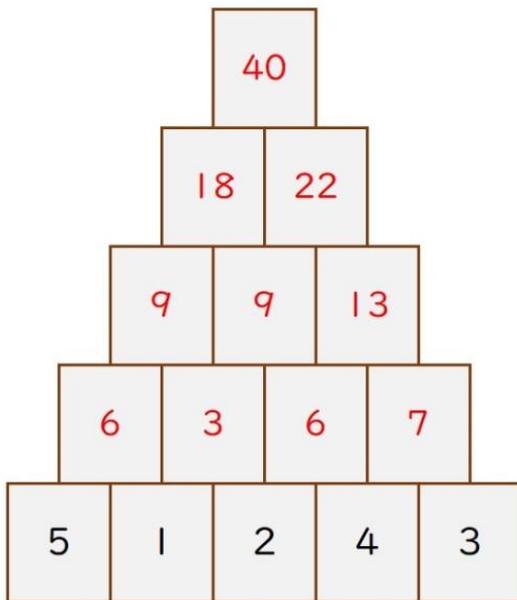


【1】式と計算

(1) となりの2数を足して、上の段に進んでいったときの最上段の数を求めましょう。



(3) 次の長さを示された単位に変換しましょう。

- ① 4 km 862 m = m
- ② 2 m 27 cm = cm
- ③ 8 cm 1 mm = mm
- ④ 4194 m = km m
- ⑤ 434 cm = m cm
- ⑥ 85 mm = cm mm

(2) 次の2数の最小公倍数を求めましょう。

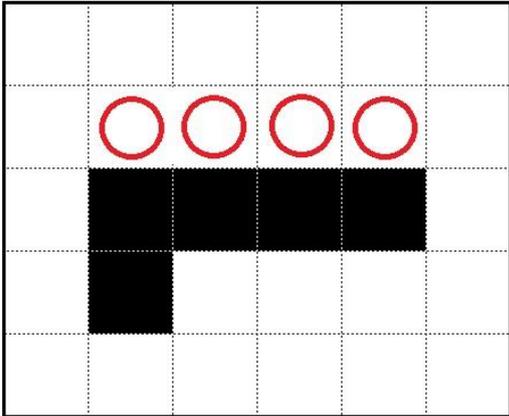
- ① 12 , 36 ② 30 , 25
-
- ③ 18 , 8 ④ 30 , 25
-
- ⑤ 30 , 25 ⑥ 12 , 28
-

(4) 次の2つの分数を足しましょう。

- ① $\frac{5}{6} + \frac{2}{9} = \frac{\text{15}}{\text{18}} + \frac{\text{4}}{\text{18}} = \frac{\text{19}}{\text{18}}$
- ② $\frac{1}{3} + \frac{1}{4} = \frac{\text{4}}{\text{12}} + \frac{\text{3}}{\text{12}} = \frac{\text{7}}{\text{12}}$
- ③ $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{\text{3}}{\text{6}} + \frac{\text{2}}{\text{6}} = \frac{\text{5}}{\text{6}}$

【2】 図形

- (1) 次の展開図にもう1つ黒い正方形を付け加えると立方体の展開図になります。その場所に○をつけましょう。一ヶ所とは限りません。



- (3) 次の英文字について。線対称なら○、点対称なら△をつけましょう。

(1)

A



(2)

O



(3)

C



(4)

B



(5)

U

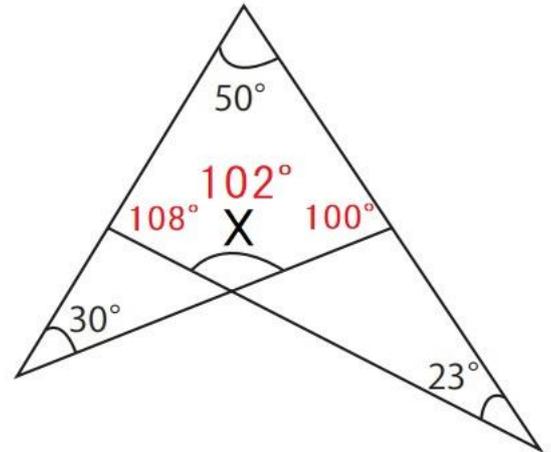


(6)

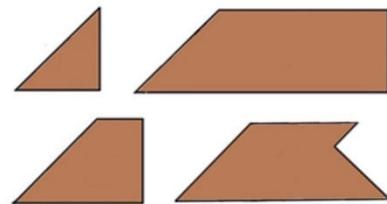
H



- (2) 次の図の $\angle X$ の大きさを求めましょう。

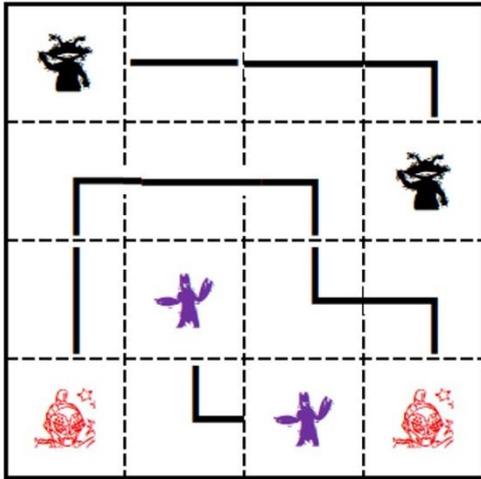


- (4) 次の4片をうまく移動(平行・回転・対称)して合わせると、下の図形になります。どのように組み合わせるとよいでしょうか。



【3】 数学的な考え方

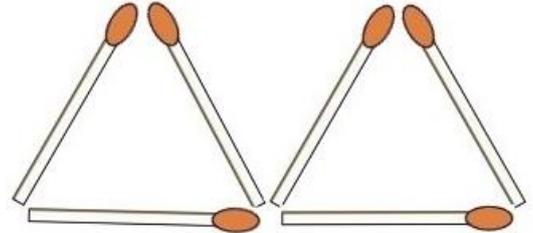
- (1) 1つのマスには、1本の線しか引けません。同じ図形を線が重ならないように結びましょう。



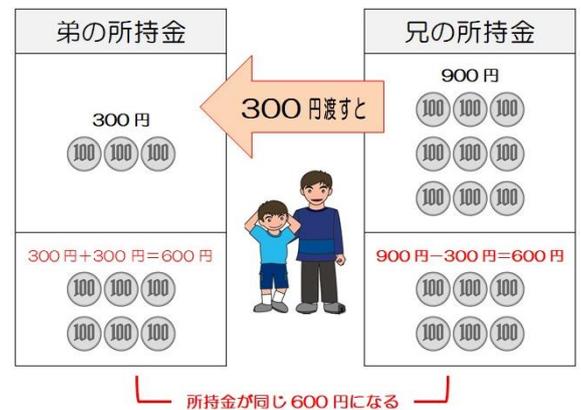
- (3) ①②③④の数マークが4つの縦列・4つの横列・4ブロックに表れるように空欄を埋めましょう。

④	②	③	①
①	③	②	④
②	④	①	③
③	①	④	②

- (2) マッチ棒を2本動かして、三角形1つから2つにしましょう。

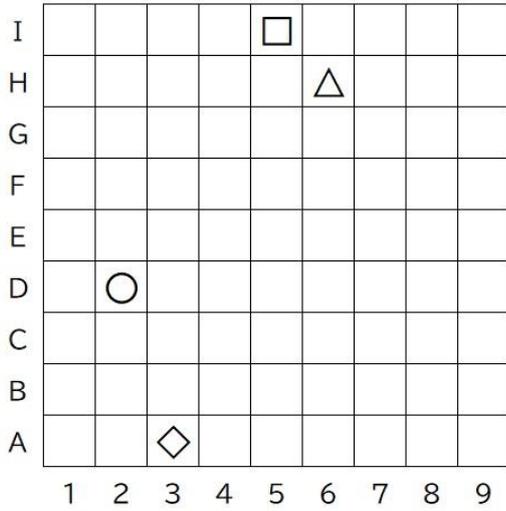


- (4) 兄900円、弟300円持っています。兄は弟にいくら渡すと兄弟2人の金額は同じになるでしょうか。



【4】プログラミングの基礎

(1) 点A・B・C・D・Eの座標を点で示しましょう。



○ (D, 2) △ (H, 6)
 □ (I, 5) ◇ (A, 3)

(3) 下記の表のように「スタート」から「ケーキ」まで進むとき、空欄はどの線の番号になるでしょうか。

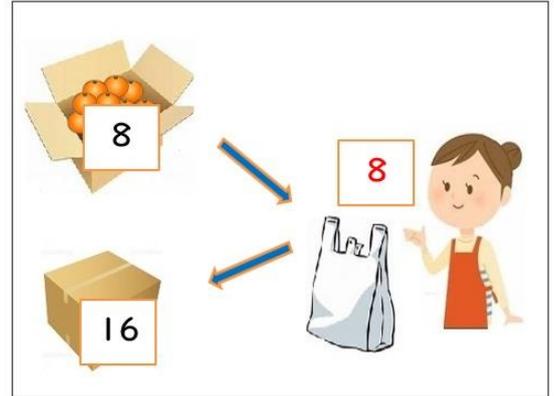
テスト結果の判定基準

80点以上ならば「合格」
 60点以上80点未満ならば「再テスト」
 60点未満ならば「不合格」

児童	テスト結果	判定
A	61	再テスト
B	71	再テスト
C	86	合格
D	43	不合格
E	75	再テスト

(2) 下記の表の空欄を埋めましょう。

みかんが **8** 個入っている箱に **8**
 個加えて箱の中は **16** 個になりました。



(4) はじめの数に足す数を表の回数加えると、どのような大きさになるでしょうか。

はじめの数	足す数	終わりの数
15	6	51

繰り返し	箱 A	箱 B
1	15	21
2	21	27
3	27	33
4	33	39
5	39	45
6	45	51

